

Take It Easy! by サポートルーム

ワーキングメモリの話④

【専門家が提唱する】効果的な「くり返し」③

人に教える「くり返し」

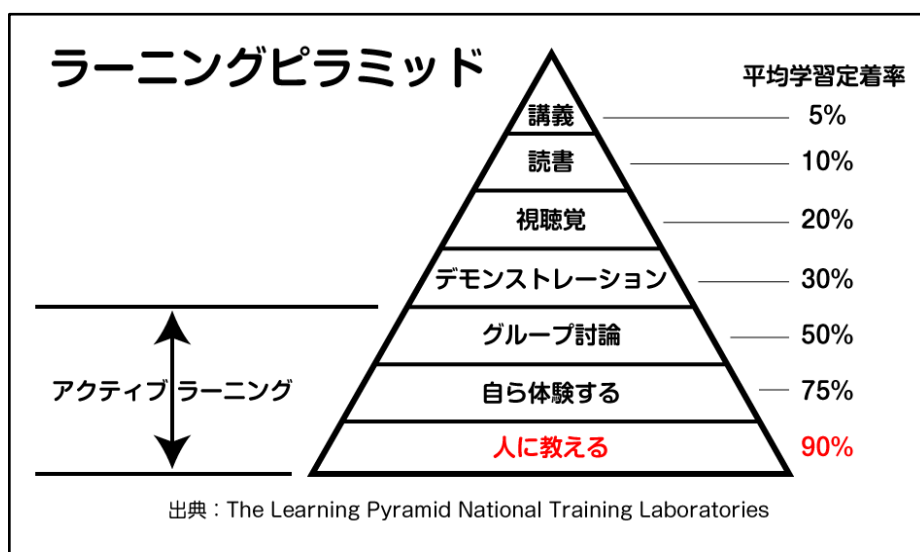
分からないところを友だちに聞いて教わったり、逆に友だちが分からないところを教えたりすることは一緒に勉強しているとよくあることです。



相手に分かってもらうにはどう説明しようかと、自分の中でその内容をかみくだいて相手に分かりやすい言葉を選んだり、説明の仕方を工夫したりします。教えることで自分自身の理解を整理し、より深めていくことができます。

人に教えることが自分の理解に抜群の効果があることがよくわかる、次の図を見てください。

どのような学び方がより効果的な学習法であるかを示しています。下に行けば行くほど学習定着率が高くなっています。最も定着するのが



「人に教える」で90%という高い数値です。先生の説明を聞く（講義）＝5%、教科書などを読む（読書）＝10%と比べるとかなりの違いが分かります。

近年、アクティブラーニングという学び方が多くの授業で取り入れられています。学びの定着に抜群の効果が上がることがわかっています。授業を通して、グループ討議や体験学習、そして他の生徒に教えることなど、積極的に取り組んでいきましょう。

※次号「ワーキングメモリの話⑤」ではくり返し以外の効果的トレーニング法を掲載します。